

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号  
**実用新案登録第3208664号**  
**(U3208664)**

(45) 発行日 平成29年2月2日(2017.2.2)

(24) 登録日 平成29年1月11日(2017.1.11)

(51) Int.Cl. F 1  
**A 4 4 C 25/00 (2006.01)** A 4 4 C 25/00 B

評価書の請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 7 頁)

(21) 出願番号 実願2016-5510 (U2016-5510)  
 (22) 出願日 平成28年11月15日(2016.11.15)

(73) 実用新案権者 513107344  
 有限会社亮  
 埼玉県蕨市北町5丁目10番7号ユニハイ  
 ム南浦和605号  
 (74) 代理人 100089026  
 弁理士 木村 高明  
 (74) 代理人 100091580  
 弁理士 宮尾 雅文  
 (74) 代理人 100206645  
 弁理士 中村 恒幸  
 (72) 考案者 北島 孝男  
 埼玉県蕨市北町5-10-7-605号  
 ユニハイム南浦和

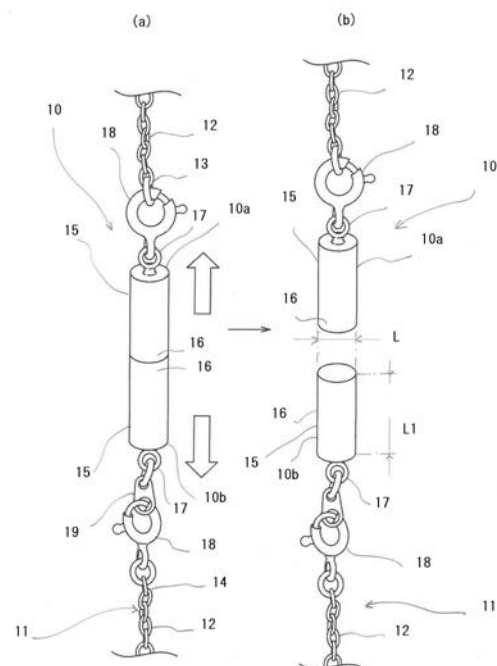
(54) 【考案の名称】 装飾品接合部材

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】磁気接合により容易かつ迅速に着脱できる装飾品接合部材を提供する。

【解決手段】紐状の装飾品の装飾品本体12の両端部に固定され、装飾品接合部材本体15と、磁気接着による切離可能な接合部16とを有する一対の装飾品接合部材10であって、接合された場合には、一対の装飾品接合部材の全体の幅寸法と長さ寸法との比が1:3.5以上となる。

【選択図】 図1



**【実用新案登録請求の範囲】****【請求項 1】**

紐状の装飾品の装飾品本体の両端部に固定され、装飾品接合部材本体と、磁気接着による切離可能な接合部とを有する一对の装飾品接合部材であって、接合された場合には、前記一对の装飾品接合部材の全体の幅寸法と長さ寸法との比が 1 : 3 . 5 以上となることを特徴とする装飾品接合部材。

**【請求項 2】**

前記接合部は前記装飾品接合部材本体に内装される一方、前記装飾品接合部材本体の長さ寸法及び幅寸法はいずれも同一に形成されると共にいずれも同一形状であることを特徴とする請求項 1 記載の装飾品接合部材。

10

**【請求項 3】**

前記接合部は円筒状に形成されていることを特徴とする請求項 1 記載の装飾品接合部材。

**【請求項 4】**

前記接合部は四角柱状に形成されていることを特徴とする請求項 1 記載の装飾品接合部材。

**【請求項 5】**

前記紐状の装飾品はネックレスであることを特徴とする請求項 1 記載の装飾品接合部材。

20

**【考案の詳細な説明】****【技術分野】****【0001】**

本考案は装飾品接合部材の改良に関する。

**【背景技術】****【0002】**

一般に、紐状に形成されたネックレス、ブレスレット等の装飾品は、装飾品本体の両端部に接合部を設け、例えば、係止部からなる接合部を互いに係止又は係止を解除することにより身に付けたり外したりしている。

**【0003】**

しかしながら、例えば、ネックレスは、頸に巻き付けて首の後ろ側でネックレス本体の両端部の接合部を着脱するように構成されており、使用者の目で視認できず、かつ、頸に近接して装着されることから、接合部の着脱が容易かつ迅速にできない場合がある、という不具合があった。

30

**【0004】**

また、ブレスレットにおいても、同様に手首に巻き付けるように構成されていると共に、装着しない手の指のみで着脱せざるをえないため、ネックレス同様に接合部の着脱が容易かつ迅速にできない場合がある、という不具合が存していた。

従って、従来より、容易かつ迅速に着脱できる装飾品接合部材が要請されていた。本件出願人はこのような観点から従来の特許文献を調査し結果、以下の特許文献を抽出した。

40

**【0005】**

特許文献 1 に記載された装身具用留め金具にあつては、磁気により相互に磁気接合できるように構成されていることから、相互の留め金具の装着は容易である。しかしながら、磁気が所定レベルを超える強いものであった場合には、留め金具を外しにくい場合がある、という不具合がなお存していた。

**【先行技術文献】****【特許文献】****【0006】**

【特許文献 1】特開 2007 - 68947 号公報

**【考案の概要】**

50

**【考案が解決しようとする課題】****【0007】**

本考案はこのような従来からの不具合を解決するためのものであって、その課題は、容易かつ迅速に着脱できる磁気接合できる装飾品接合部を提供することにある。

**【課題を解決するための手段】****【0008】**

上記課題達成のため、請求項1記載の考案にあつては、紐状の装飾品の装飾品本体の両端部に固定され、装飾品接合部材本体と、磁気接着による切離可能な接合部を有する一对の装飾品接合部材であつて、接合された場合には、前記一对の前記装飾品接合部材全体の幅寸法と長さ寸法の比が1:3.5以上となることを特徴とする。

10

従つて、請求項1記載の考案にあつては、前記一对の装飾品接合部材を相互に接合させた場合には、幅寸法よりも長さ寸法が1:3.5以上に大きくなることから使用者は一对の装飾品接合部材をそれぞれ把持して着脱操作をしやすい。

**【0009】**

請求項2記載の考案にあつては、前記接合部が前記装飾品接合部材本体内に内装される一方、前記一对の装飾品接合部材本体の長さ寸法は及び幅寸法はいずれも同一に形成されると共にいずれも同一形状であることを特徴とする。

**【0010】**

請求項3記載の考案にあつては、前記接合部は円筒状に形成されていることを特徴とする。

20

**【0011】**

請求項4記載の考案にあつては、四角柱状に形成されていることを特徴とする。

**【0012】**

請求項5記載の考案にあつては、前記装飾品はネックレスであることを特徴とする。

**【考案の効果】****【0013】**

請求項1記載の考案にあつては、紐状の装飾品の装飾品本体の両端部に固定され、装飾品接合部材本体と、磁気接着による切離可能な接合部を有する一对の装飾品接合部材であつて、接合された場合には、前記一对の前記装飾品接合部材全体の幅寸法と長さ寸法の比が1:3.5以上となるため、使用者は一对の接合部材をそれぞれ把持して着脱操作しやすいことから、接合部の磁性が強磁性の場合であっても、使用者は互いに磁気接合された一对の装飾品接合部材本体を離間させやすい。

30

特に、本考案にあつては、長さ寸法が大きく形成されており、使用者は接合部位において幅方向に折ることにより、磁気接着している当接部を容易に切り離すことができる。その結果、使用者は一对の装飾品接合部材を相互に接合しやすいと共に切離しやすく、全体として使いやすい装飾品接合部材を提供することができるという効果を奏する。

**【0014】**

請求項2記載の考案にあつては、前記接合部が前記装飾品接合部材本体内に内装される一方、前記一对の装飾品接合部材本体の長さ寸法は及び幅寸法はいずれも同一に形成されると共にいずれも同一形状であることから、請求項1記載の考案の効果に加えて、一对の装飾品接合部材の外観形状上のまとまりがあり、外観品質に優れた装飾品接合部材を提供することができる。

40

**【0015】**

請求項3記載の考案にあつては、前記接合部は円筒状に形成されていることから、請求項1記載の効果に加えて、表面が滑らかで使用感に優れた品質性の高い装飾品接合部材を提供することができる。

**【0016】**

請求項4記載の考案にあつては、前記接合部は四角柱状に形成されていることから、外観品質に優れると共に形成された角部を使用者が指で把持しやすい装飾品接合部材を提供することができる。

50

## 【 0 0 1 7 】

請求項 5 記載の考案にあつては、前記装飾品はネックレスであることから、容易かつ迅速に着脱できるネックレスを提供することができる。

## 【 図面の簡単な説明 】

## 【 0 0 1 8 】

【 図 1 】本考案に係る装飾品接合部材の一実施の形態を示す斜視図であつて、ネックレスに適用し、接合状態及び離間状態を示す図である。

【 図 2 】本考案に係る装飾品接合部材の一実施の形態を示す斜視図であつて、ネックレスに適用し、接合状態及び離間状態を示す図である。

【 図 3 】本考案に係る装飾品接合部材の他の実施の形態を示す斜視図であつて、ネックレスに適用し、接合状態及び離間状態を示す図である。

【 図 4 】本考案に係る装飾品接合部材の他の実施の形態を示す斜視図であつて、ネックレスに適用し、接合状態及び離間状態を示す図である。

## 【 考案を実施するための形態 】

## 【 0 0 1 9 】

以下、添付図面に示す実施の形態に基づき、本考案をネックレス煮炊き用した場合を例に詳細に説明する。

図 1 ( a ) に示すように、本実施の形態に係る装飾品接合部材 1 0 は、全体円筒状に形成され、ネックレス 1 1 の、ネックレス本体 1 2 の両端部 1 3、1 4 に固定され、装飾品接合部材本体 1 5、1 5 と、装飾品接合部本体 1 5、1 5 の先端部に内装され、磁気接着による切離可能な接合部 1 6、1 6 を有している。接合部 1 6、1 6 は、帯磁しており、夫々、反対の磁極を有している。

## 【 0 0 2 0 】

一对の装飾品接合部材 1 0 a、1 0 b は、接合部 1 6、1 6 は前記装飾品接合部材本体 1 5、1 5 の、夫々、前端部に内装されている。一对の装飾品接合部材本体 1 5、1 5 の長さ寸法は及び径寸法はいずれも同一に形成されると共にいずれも同一形状に形成されている。

## 【 0 0 2 1 】

図 1 ( a ) に示すように、本実施の形態にあつては、接合された一对の装飾品接合部材 1 0 a、1 0 b 全体の径寸法 L と長さ寸法 L 1 の比が 1 : 4 となるように、装飾品接合部材 1 0 a、1 0 b の長さ寸法が径寸法に対して大きく形成されている。

装飾品接合部材 1 0 a 及び装飾品接合部材 1 0 b には、夫々、カン部材 1 7、1 7 が固定されており、カン部材 1 7、1 7 に引き輪部材 1 8、1 8 が、直接又は接合部材 1 9 を介して接合され、さらに、ネックレス 1 1 を構成するチェーン部材 2 0 に接合されている。

## 【 0 0 2 2 】

本実施の形態に係る装飾品接合部材 1 0 a、1 0 b が装着されたネックレス 1 1 を使用する場合には、接合時にはネックレス本体 1 2、1 2 に接合された装飾品接合部材 1 0 a、1 0 b の先端部を相互に当接させることにより、装飾品接合部材 1 0 a、1 0 b が互いに、接合部 1 6、1 6 が磁気接着することにより、装飾品接合部材 1 0 a、1 0 b を介して、ネックレス本体 1 2、1 2 は接合される。

## 【 0 0 2 3 】

また、ネックレス 1 1 を外す場合には、使用者は、装飾品接合部材 1 0 a、1 0 b を夫々把持して、互いに軸方向に沿って外方へ引き離すことにより、磁気接着を解除して外すことができる。

## 【 0 0 2 4 】

さらに、例えば、接合部 1 6、1 6 の磁性が強力であり、使用者によっては、軸方向への引き離しでは装飾品接合部材 1 0 a、1 0 b を引き離すことができにくい場合には、本実施の形態においては、図 2 ( a ) 及び図 2 ( b ) に示すように、使用者は装飾品接合部本体 1 5、1 5 を、夫々、把持して径方向に折るようにより、接合部 1 6、1

10

20

30

40

50

6の磁気接合を解除することができる。

【0025】

本実施の形態にあつては、前記のように、接合された一对の装飾品接合部材10a、10b全体の径寸法と長さ寸法の比が1:4となるように、装飾品接合部材15、15の長さ寸法が径寸法に対して大きく形成されていることから、使用者は接合部位において、径方向に力を入れることにより、容易に磁気接合を解除して、装飾品接合部材15、15を引き離すことができる。

【0026】

図3及び図4は、本考案に係る装飾品接合部材の第二の実施の形態を示す。

本実施の形態に係る装飾品接合部材21にあつては、装飾品接合部材本体21a、21bが四角柱状に形成されている点が前記第一の実施の形態とは異なる。他は全て前記第一の実施の形態に係る装飾品接合部材10の場合と同様である。従つて、同一部材には同一符号を付してその説明を省略する。

10

【0027】

本実施の形態に係る装飾品接合部材21にあつては、装飾品接合部材本体21a、21bが四角柱状に形成されていることから、図3(a)及び図3(b)に示すように、装飾品接合部材本体21a、21bを外す場合にも、装飾品接合部材本体21a、21bに角部22に指がかかることから、捻じる等の方法で、長さ方向に引き離すことも容易に行うことができる。

【0028】

また、図4(a)及び図4(b)に示すように、幅方向に折り外す場合であっても、角部22に指がかかりやすく離間操作がしやすい、という効果がある。本実施の形態にあつては、本考案に係る装飾品接合部材をネックレスに適用した場合を例に説明したが、本実施の形態に限定されず、例えば、プレスレットに適用することもでき、紐状の装飾品であれば広く適用することが可能である。

20

【0029】

さらに、本実施の形態にあつては、いずれも、一对の装飾品接合部材本体が同一の幅寸法及び長さ寸法であり、かつ、同一形状の場合を例に説明したが、前記実施の形態に限定されず、異なった寸法及び形状であってもよい。

【産業上の利用可能性】

30

【0030】

本考案は装飾品接合部材に適用することができることから、産業上の利用可能性を有している。

【符号の説明】

【0031】

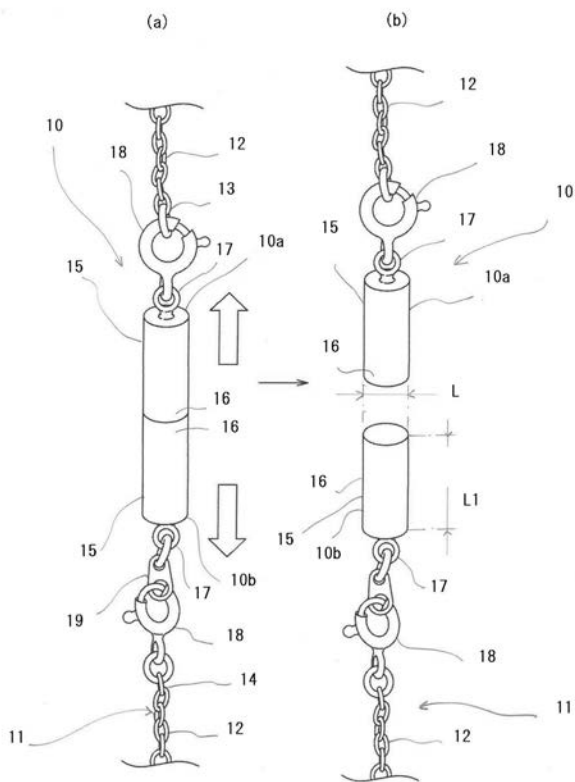
- 10 装飾品接合部材
- 10a 装飾品接合部材
- 10b 装飾品接合部材
- 11 ネックレス
- 12 ネックレス本体
- 13 両端部
- 14 両端部
- 15 装飾品接合部本体
- 16 接合部
- 17 カン部材
- 18 引き輪部材
- 19 接合部材
- 20 チェーン部材
- 21 装飾品接合部材
- 21a 装飾品接合部材

40

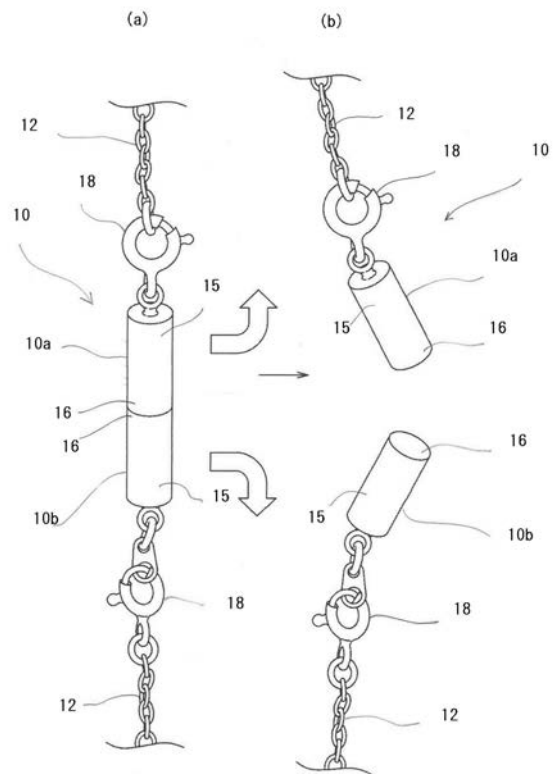
50

2 1 b 装饰品接合部材  
2 2 角部

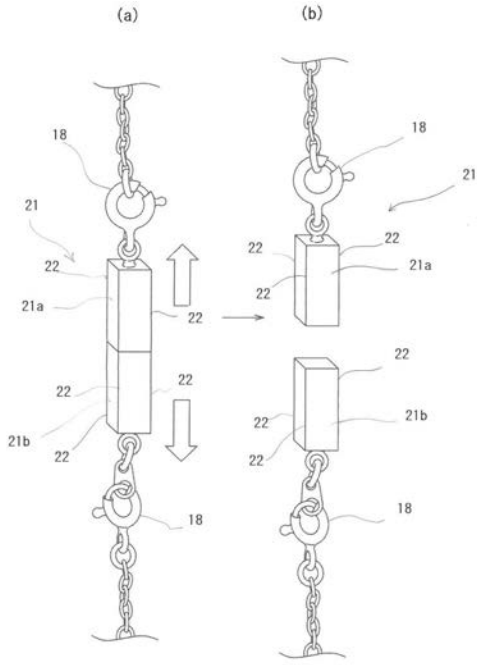
【图 1】



【图 2】



【 図 3 】



【 図 4 】

